

INFO-HIRO-21

第 507 号 2021 年 11 月 1 日
弘前大学総務部広報・情報戦略課

新型コロナウイルス感染症の状況により、イベント・行事の実施について、変更が生じる場合がございます。
最新の情報は弘前大学公式ホームページ(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>)にてお知らせいたします。

イベントのお知らせ

シンポジウム「裁判員制度を伝える」開催のお知らせ

本シンポジウムでは、「裁判員制度を伝える」をテーマに、裁判所の広報活動や市民団体の活動、報道機関の報道、教育機関における教育活動などを踏まえて、どのように裁判員制度を伝えていくべきかを、来場者の皆さんと一緒に考えてみたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日 時：令和 3 年 11 月 6 日（土）14：00～17：30
- 場 所：弘前大学人文社会科学部棟 4 階多目的ホール
(Zoom によるオンライン同時配信)
- 参加料：無料
- 申 込：事前申し込み不要
(オンライン参加の場合は必要)

※オンライン参加を希望される方は、下記問い合わせ先にメールで「お名前」「ご所属」「連絡先メールアドレス」をお知らせください。追って Zoom 会議 URL をお知らせします。

The poster features a blue and green logo with a stylized 'S' and the text 'シンポジウム 裁判員制度を伝える'. It lists the date and time as November 6, 2021, from 14:00 to 17:30, and the venue as the 4th floor multi-purpose hall of the Faculty of Humanities and Social Sciences at Hirosaki University. It notes that participation is free and no advance registration is required for online attendance. The program includes three parts: 1) How the judicial system is passed on, 2) What to pass on, and 3) A panel discussion. It also lists speakers and coordinators.

◇プログラム◇

- 【第 1 部】裁判員制度をどう伝えているか — 裁判所・市民団体・教育機関の活動 —
寺尾 亮（青森地方裁判所）
飯 考行（専修大学）
河野 敏也（桃山学院大学）
- 【第 2 部】裁判員制度の何を伝えるか — 裁判員経験者の声 —
コーディネーター：平野 潔（弘前大学）
登壇者：裁判員経験者

【第3部】パネルディスカッション 裁判員制度をどのように伝えるべきか

コーディネーター：飯 考行（専修大学）

パネリスト：裁判員経験者

寺尾 亮（青森地方裁判所）

下館 悠々（東奥日報社）

宮崎 秀一（北里大学）

堀口 愛芽紗（日本大学4年・法教育サークル「EXPERT」未来代表）

【主催】弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

【申込・問い合わせ先】

弘前大学人文社会科学部・平野 潔

TEL・FAX：0172-39-3199

E-mail:k-hirano@hirosaki-u.ac.jp

第2回「データサイエンスへの招待～弘前大学の研究事例を中心に～」講演会開催のお知らせ

弘前大学では、令和4年度から数理・データサイエンス教育を全学で展開します。

では、データサイエンスってそもそも何でしょうか？今までの統計学と何が違うのでしょうか。また、弘前大学ではどのようなデータサイエンス研究が行われているのでしょうか。

こうした疑問に答えるため、講演会「データサイエンスへの招待～弘前大学の研究事例を中心に～」を今年度全5回で開催します。

最初の2回はデータサイエンスと統計学の違いについて紹介します。第1回は統計学から仮説検定、第2回は母集団について問題点を提起した後、データサイエンスでの考え方・解決方法を解説します。

次の2回は研究の最前線の紹介です。第3回では弘大COIの健康ビッグデータがデータサイエンスを駆使してどのように解析されているのか解説します。

第4回は人文社会科学や工学でのデータサイエンスの研究の様子をお伝えします。

最終回の第5回はデータサイエンスによる社会貢献です。日本でいち早くデータサイエンス学部を開設した滋賀大学では、学部の教員がデータサイエンスを活用して企業に協力する仕組みを作り上げました。そのノウハウをお話いただきます。

数理データサイエンス教育は教養から始まり学部・大学院の専門教育まで展開していくものです。全5回の講演会が弘前大学のデータサイエンス教育について考えていく機会になれば幸いです。皆様の御参加をお待ちしております。

The poster is for the 2nd lecture in a series of 5. It features a blue and white color scheme with a grid layout. At the top, it says '令和3年度 データサイエンスへの招待 ~弘前大学の研究事例を中心に~'. Below this, it lists the date and time: '10/20 13:00~14:30'. A large red banner across the middle says '終了しました' (Completed). Below that, it lists the topics for the 2nd lecture: '統計学とデータサイエンスの違いとは？' (What are the differences between statistics and data science?). It also includes a QR code and contact information for the organizing committee.

【第2回開催内容】

◇プログラム◇

「統計学とデータサイエンスの違いとは？」

- ①「統計学における母集団概念の重要性」
井原 一成（弘前大学大学院医学研究科 教授）
- ②「データサイエンスと AI におけるバイアス」
紅林 亘（弘前大学教育推進機構教育戦略室 助教）

■日時：2021年11月24日（水）13:00～14:30

■開催方法：オンライン（Zoom）

■対象：本学教職員・学生・その他興味のある方

■参加料：無料

■参加定員：先着 250 名

■申込方法：事前申込。参加する回ごとにお申し込みいただきます。

<https://forms.office.com/r/G21DHNqfU2> ※申込締切：2021年11月18日（木）

【お問い合わせ先】

弘前大学総務部総務企画課（担当：鈴木・高木）

TEL:0172-39-3837

Email:jmgaku@hirosaki-u.ac.jp

第14回弘大病院がん診療市民公開講座開催のお知らせ

弘前大学医学部附属病院のがん診療を広く市民の皆様
に知っていただくことを目的に、公開講座を開催いたし
ます。

がんゲノムと遺伝子治療、がん温熱療法について、専
門家がそれぞれの立場から市民の皆様にはわかりやすく講
演いたします。

事前申し込みが必要で先着 500 名となっております。
皆さまのご参加をお待ちしております。

■日時：2021年12月12日（日）
13:00～15:00（開場：12:30～）

■会場：Zoom ウェビナーによるオンライン開催

■内容：【演題 1】がんゲノム医療の“いろは”（50分）
【演題 2】がん温熱療法（50分）

■対象：一般市民（定員 500 名）

第14回 弘大病院
がん診療
市民公開講座

オンライン

今回はZoomウェビナーによる、オンラインでの開催となります。

12月12日（日）13:00～15:00

12:30 開場 講師 佐藤 温 先生

13:00 開会のあいさつ 司会 大山力 先生

13:05 (50分) 演題 1 がんゲノム医療の“いろは”
講師 青木昌彦 先生
弘前大学医学部附属病院 がん診療センター がんゲノム医療科

13:55 (10分) 小休憩

14:05 (50分) 演題 2 がん温熱療法
講師 青木昌彦 先生
弘前大学医学部附属病院 がん診療センター がん温熱療法科

14:55 閉会のあいさつ 講師 佐藤 温 先生

参加 無料

定員 500名
（一般市民）
一般市民

申込方法
11月16日Qより
受付開始

【主催】弘前大学医学部附属病院
【協賛】弘前大学総務部総務企画課
【お問い合わせ先】弘前大学医学部附属病院がん診療センター ☎0172-39-5174

■参加料：無料

■申込方法：弘前大学医学部附属病院がん相談支援センターホームページに掲載している申込みフォームまたはQRコードよりお申し込みください。

※11月16日（火）より申込み受付開始

<https://hirosaki-u-cancer-center.com/hirodai-med/cancer-center/archives/811>



【お問い合わせ先】

弘前大学医学部附属病院がん相談支援センター

TEL：0172-39-5174（直通）平日：8：30～17：00

八戸市民公開講演会「免疫と放射線」開催のお知らせ（再掲）

保健学研究科生体応答科学研究センターでは、青森労災病院との共催により標題の公開講演会を下記のとおり開催いたします。Web配信を行いますので、興味のある方はぜひお気軽にお申し込みください。

■開催日時：令和3年11月20日（土）13：00開演

■開催方法：ハイブリッド形式 ※対面+Web（Zoom）

対面会場：青森労災病院

（八戸市大字白銀町字南ヶ丘1番地）

■定員：会場/20名 Web/80名（参加無料）

■内容

○講演1「免疫療法の基礎」

細川 洋一郎（弘前大学大学院保健学研究科・教授）

○講演2「最新の免疫療法」

細田 雅人（インタープロテイン株式会社・代表取締役）

○講演3「免疫放射線療法の実際」

真里谷 靖（青森労災病院・副院長）

■申込方法：事前申し込み制。参加ご希望の方は専用フォームからお申し込みください。

参加お申し込みフォーム（MS Forms）<https://forms.office.com/r/C2RVp3tnEA>

※申し込み締切：2021年11月7日（日）

【共催】青森労災病院、弘前大学大学院保健学研究科

【お問い合わせ先】

弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田）

Tel：0172-39-5518（内線5518）

E-mail：rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp

八戸市民公開講演会
免疫と放射線
令和3年
11月20日（土） 12:30開場
13:00開演

講演1「免疫療法の基礎」
細川 洋一郎（弘前大学大学院保健学研究科・教授）

講演2「最新の免疫療法」
細田 雅人（インタープロテイン株式会社・代表取締役）

講演3「免疫放射線療法の実際」
真里谷 靖（青森労災病院・副院長）

開催方法：ハイブリッド形式
●対面+Web（Zoom）同時開催
●対面会場：青森労災病院（八戸市大字白銀町字南ヶ丘1番地）
●定員 <会場>20名 <Web>80名 ●参加無料

会場開催とWeb開催を同時に行います。
参加ご希望の方は次の専用フォームからお申し込みください。

参加お申し込みフォーム（MS Forms）
<https://forms.office.com/r/C2RVp3tnEA>
お申し込み期限：令和3年11月7日（日）

【共催】
青森労災病院、弘前大学大学院保健学研究科
【お問い合わせ先】
弘前大学保健学研究科 総務グループ（担当：桑田）
Tel: 0172-39-5518 E-mail: rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp

学内掲示板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第61号」では、「Challenge! 国立大学」において、弘前大学地域未来創生センターの取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第61号」

https://www.janu.jp/wp/wp-content/uploads/2021/10/janu_vol61.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/janu/report/koho/>

その他、第60号、第58号・第52号・第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：INFO-HIRO-21は毎月1日、月1回発行しています。

講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿は発行予定日の7日程度前までに、掲載希望の旨付記し、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

【担当】総務部広報・情報戦略課 広報室 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp TEL:内線2015 FAX:37-6594